

仙石忠政書状

出石藩主仙石家の二代目仙石忠政（天正六年：1578 ～寛永五年：1628）の直筆の手紙です。

いずれも末子の万千代（後の政勝）に宛てて書かれたもので、仙石 17 の整理番号の附された卷子仕立てのものと、「法光院様御書」の表書のある仙石 60 の書状の計 18 通があります。

書状は、領地の上田と江戸の屋敷とに離れて暮らす父親が、幼い息子を気づかうもので、忠政の人柄がしのばれます。

なお、この書状の翻刻にあたり、赤穂大石神社非常勤学芸員の佐藤誠氏にご指導をいただきました。記して謝意を表します。